

職員による自己評価

A環境面

- ・定期的なメンテナンスを設け、整備は行っている。

B児童への支援内容

- ・終礼時には当日周知するべき事案をその日出勤の全職員がいる時間に周知している。
- ・終礼後の MTG では参加出来なかった職員に対しては朝礼時に周知し、情報共有を図っている。

C関係機関との連携

- ・コロナ禍だったということもあって、現状もなかなか連携が取れていないことが多かった。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・送迎時には当日の様子が伝わるようきちんと話しが出来る。

E非常対応

- ・定期的な避難訓練を行い、避難訓練週間として全児童が参加できるようにしている。

保護者による評価

A環境面

- ・施設の中をしっかりと見る機会があまり無いので分からない。
- ・部屋がきれい。

B児童への支援内容

- ・休みの日など楽しいイベントを考えてくれて、いつも楽しく利用している。
- ・相談した際にすぐに対応してくれた。

C事業所からの情報発信

- ・送迎時や連絡帳等で何があったか教えてくれるので、ありがたい。
- ・親でもあまり気にならない些細なことも報告してくれることもあり、感謝している。

D非常対応

- ・どのような避難訓練をしているのか知りたい。

事業所内での分析

【共通点】

- ・行事はご利用様が楽しんで参加できるよう職員間がミーティング等でも話し合い、保護者様やご利用者様の評価としては良かった。

【相違点】

- ・非常勤職員にまでは普段行っている詳細が周知されていないこともあった。
- ・保護者様にどのようなことを行っているか詳細が伝わっていないことがあった。

分析・検討してみたて…

事業所の強み

- ・休みの日の行事や日々行っている集団活動による支援がご好評頂いており、保護者様やご利用者様の満足度にも繋がっている。
- ・ご利用者様ご本人の意見も参考にしながら計画を立てることもあるので、より楽しく参加しやすいプログラムになっている。

事業所の改善点

- ・非常勤職員にもミーティングや研修等にも参加する機会を設け、職員全員が同じ意識を持って支援できるようにする。
- ・コロナ禍だったこともあり、なかなか調理行事や保護者様を事業所に招いての行事等がなかなか出来なかった為、行事の幅を広げていく。

事業所の改善への取り組み

- ・保護者様がじっくりと事業所内を見る機会がなかなか設けられなかった為、参観日等を企画して保護者様が普段の様子を見て頂くと共に、施設を見て頂く機会を設ける。
- ・全職員に周知されるようにご利用者様の日々の変化等の情報の共有は朝礼、昼礼、終礼を通じて行っていく。また、非常勤職員にも話し合いに参加してもらう時間を設け、職員の意識の向上に努める。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

お忙しい中、アンケートにご協力を頂きまして誠にありがとうございました。
保護者様の温かいご意見、厳しいご意見、全てが事業所として成長させて頂く力になります。
我々職員はお子さまからの「できた」「嬉しい」等の何気ない言葉が一番の活力です。
今後も元気なお子さまと楽しんで頂きながら成長する喜びを保護者様と一緒に見守らせてください。
今後ともどうぞよろしく願いいたします。